



1 来年度県中体連シンボルマーク・・・くんの作品に決定

平成27年度熊本県中体連夏季総合体育大会の主会場は阿蘇になります。7月25日(土)26日(日)開催の予定ですが、その大会のシンボルマークに、本校、くんの作品が選ばれました。

阿蘇郡市内の12の中学校内で、校内審査が行われ、各校から2点ずつの作品が提出されました。計24点の中から、まずは5点が選ばれ、その5点で決選投票がなされ、2点に絞られました。

最終的に絞られた2点の中から審査員全員で協議がなされ、見事！大塚駆くんの作品が決定されたという次第です。

このシンボルマークは、スタッフのTシャツや

ポロシャツ、もちろん各会場にも掲示され、パンフレットなどにも印刷されます。

ちなみに、スローガンは、「『夢・絆』～カル

デラに吹き抜ける熊本の風～」になりました。



2 講演2つ・・・情報モラル

サイバー犯罪対策課講演の感想

今の自分は、子どもの話を聞くことができているだろうか。今回の講演の中で、ネット掲示板での誹謗・中傷・いじめについて、

- ①面と向かって言えないことが言えてしまう、
- ②表情や感情が伝わらない、
- ③トラブルがエスカレートするという特徴があるとありました。

言えないことが言えてしまう敷居の低さと、わたしたち大人が子どもの話を聞けていないのかもしれない・・・ということが、子どもによるネット掲示板でのいじめや誹謗・中傷につながって

いるのではないかと自分を省みるよい機会となりました **篠原 一也**

先生方も、子どもと同じように自分を振り返りながら講演を聴きました。上記のような感想を述べています。

南小国町PTA連絡協議会講演会の感想

玉名小学校長の先生より、「ネット社会を賢く豊かに生きる子どもの育成をめざして」という演題で「子どもたちに伝えたいこと」「大人で共有したい考え方」「必要な力と知識」について優しく、わかりやすく話をいただきました。

お話を聴いて強く思ったのが、「ネット上でも普段の生活でも、人と関わるうえで必要なことは一緒」ということです。どんなに機能が発達しようとも、スマホなどの端末機器は、あくまで人とコミュニケーションをとるための道具に過ぎないこと、それだけに、例えネット上でも「基本の礼儀」「ルールを守る」「周りにいる人たちとの普段からのコミュニケーション」を大切にすることが、自分の身を守ることに繋がることが改めてわかりました。そして、機器の機能やサイトの仕組みなど多少わからなくても、「コミュニケーションという土俵」の上では、子どもたちに多くのことを教えることができる私たち大人の出番は、たくさんあることにも気づかされた、とてもいい講演でした。 **白石 孝裕**

3 来週のおもな予定

日	曜	行事
15	月	
16	火	薬物乱用防止教室
17	水	読み聞かせ
18	木	
19	金	
20	土	
21	日	
22	月	冬季休業前全校集会

家興
'14/12/11
確認済

学校だより「南中からの風」は本校 HP でもご覧いただけます。→ <http://jh.higo.ed.jp/moguni/>